

Legal Networks News Letter

人が採れない時代になつた言われています。みなさまも自社の採用活動には日々、ご苦労があるんじゃないかと思いません。

実は、弊所も現在、採用活動をしています。

採用面接のとき、みなさまは一番最初にどんな質問をされていらつしやいますか？
 最初の質問でよくあるのは、「なぜうちの会社に応募されたのですか？」というものです。
 絶対にこの質問、まずこれを聞かないと始まりませんよ。ね。
 でも答える側としては、いい答えが返しにくい質問です。
 条件面が合つていたからとか、ホームページから伝わらぬ雰囲気とか、なんとなくの同業他社との違いからとか・・・
 正直なところ、採用される側だつて入つてみなけりや会社のことなどわからない、というのが本音なのではないでしょうか。

採用面接で何をどこまで読み取れるか

もちろん、お互いにとつて条件面が合わなければ採用することはできません。
 会社が求める基準というものもあるでしょう。
 しかし、それだけでもないはずで、その人の持つてくるものとの間で通ずる何かがあるかとか、カラーだとか相性のよさなものです。
 小さい会社ほどそういうものが大事になると思います。
 それから、個人的に聞いてみたいのが「なぜこの職業で働くのですか？」ということですね。
 人が働くのは生活のため、食べていくためというのはいかと思いません。
 人がその職業を選んで働く理由って何なのでしょう。それがどんな理由であれ、その人の中に確固たるものがあるのなら「強み」になると思うし、続けてくれるんじゃないかとも思えます。

みなさまは採用面接でどんな質問をされますか？



2016.07

【発行責任者】
勝山 竜矢

【記事担当者】
菊地 芳枝

〒160-0022
 新宿区新宿1-36-12
 サンカテリーナビル6F
社会保険労務士事務所
リーガルネットワークス
 03-6328-2239

「経営者がバックオフィスに投資すべき理由」と題して、弊所代表勝山（IT社労士）x Smart HR x メリビズの対談が行われました。
 ソネット㈱が運営する情報サイト S o m m e r i e r 「ソムリエ」でその様子が記事になりました。ぜひ、ご覧ください。
 弊所ホームページからもご覧いただけます。

算定基礎届の提出時期です！

さてこの時期は、社会保険の算定基礎届提出の期間になっております。

この手続きは何かというと、9月からの1年間の社会保険料（健康保険料・厚生年金保険料）の額を算定するための等級（標準報酬月額等級）を決めるためものです。

4・5・6月の報酬の平均で等級が決定し、その後、固定的賃金の変動がない限りは来年の8月まで同じ等級で保険料が計算されます。

提出書類が貴社へ届きましたら、手続き担当者へお渡しください。

7月のスケジュール

- 6/1～7/11 労働保険の申告・納付
 - 7/1～7/11 社会保険算定基礎届の提出
 - 7/1～7/31 6月分社会保険料の納付
 - 7/1～7/10 6月分源泉徴収所得税・特別徴収住民税の納付
- 社会保険賞与支払届の提出**
賞与支払日から5日以内